

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	1			
区分	道			
政策の基本方針	中部圏の中核となる地域基盤の形成			
項目	1-①			
推進方針	三遠南信自動車道の整備促進と三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）構想の実現			
主要施策	三遠南信250万流域都市圏の骨格を形成し、三遠南信地域を太平洋地域と日本海地域を結び日本の中央回廊とするために、三遠南信自動車道の整備促進を働きかけるとともに三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）構想の実現に向けた取り組みを推進します。			
年度	平成21年度 2009.4～2010.3	平成22年度 2010.4～2011.3	平成23年度 2011.4～2012.3	平成24年度以降 2012.4～
工程表				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進期成同盟会によるPR活動（19年度～） ○三遠南信道路建設促進期成同盟会（3県・市町村）による国土交通省等への要望活動（H21.6.15、H21.12.1、H22.6.4、H22.12.14、H22.12.17、H23.6.14） ○三遠南信、浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会による要望活動（H21.6.23、H22.11.16、H23.6.28） ○三遠南信道路建設促進遠州地域期成同盟会による要望活動（H21.6.23、H22.6.4、H23.7.7） ○三遠南信道路建設促進南信地域期成同盟会による国土交通省等への要望活動（H21.6.25、H22.6.24、H23.7.7） ○三遠南信地域経済開発協議会の三遠南信自動車道早期開通キャンペーン（H21.9.9） ○3市（浜松・豊橋・飯田）による国土交通省への要望活動（H21.10.27、H22.12.3） ○三遠南信自動車道早期開通期成同盟会の3会議所による要望活動（H21.12.2、H21.12.3、H22.12.16） ○伊勢湾口道路建設促進期成同盟会の活動（H21.7.21） ○飯橋道路3工区建設促進期成同盟会の設立（H23.6.2） ○浜松市による国への国直轄による早期事業化の要望活動（H23.7.7） 			
推進主体	< 各期成同盟会、三遠南信、浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会 > < 商工会議所・商工会、自治体 >			

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	2			
区分	道			
政策の基本方針	中部圏の中核となる地域基盤の形成			
項目	1-②			
推進方針	三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備と高速道路へのアクセス路の整備促進による国際ゲートウェイ機能の充実			
主要施策	国際的に競争力のある産業を有する三遠南信地域の国際ネットワークを保持・強化するために、三遠南信地域の国際ゲートウェイとして、三河港、御前崎港、中部国際空港、富士山静岡空港の整備、高速道路へのアクセス路の整備を促進することによって、世界に直結した（シームレス）ネットワークを形成します。			
年度	平成21年度 2009.4～2010.3	平成22年度 2010.4～2011.3	平成23年度 2011.4～2012.3	平成24年度以降 2012.4～
工程表	<p>協議会等を通じた国への働きかけ</p>			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会による要望活動（H21.6.23） ○国道23号豊橋・豊橋東バイパス建設促進協議会による要望活動（H21.7.6、H21.7.8、H22.8.25） ○国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会による要望活動（H21.7.1、H22.7.6、H23.8.18） ○名豊道路建設促進協議会による要望活動（H21.7.6、H21.7.8、H22.8.25、H23.8.17） ○東三河縦貫道路建設促進期成同盟会による要望活動（H21.7.6、H21.7.8、H22.8.25、H23.8.17） ○三河港振興会による整備促進等の要望活動 （H21.6.30、H21.7.8、H21.10.5、H22.2.2、H22.4.19、H22.7.26、H23.5.11、H23.7.7） ○静岡県西部8市長による静岡県への要望活動（H22.1.4） ○遠州地域御前崎港利活用推進協議会による国土交通省への要望活動（H22.4.28） ○御前崎港整備促進期成同盟会、御前崎振興会による国土交通省への要望活動（H23.2.7） 			
推進主体	< 各期成同盟会、三遠南信、浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会 > < 商工会議所・商工会、自治体 >			

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	3			
区分	道			
政策の基本方針	中部圏の中核となる地域基盤の形成			
項目	1-③			
推進方針	リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置			
主要施策	リニア中央新幹線が整備されることで、首都圏や近畿圏から三遠南信地域への北のゲートウェイとして飛躍的にアクセスが向上し、経済効果も期待されます。内陸部における発展を促進する新たな国土の大動脈として、安全・安心かつ大量高速輸送機関であるリニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置を促進します。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	<p>●————→</p>			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○第17回三遠南信サミット2009 in東三河のサミット宣言において「新たな東西軸を形成するリニア中央新幹線飯田駅の設置に向けて、SENAを中心に、地域一丸となって提案活動を進める。」と宣言（H20～） ○リニア中央新幹線飯田駅設置推進協議会（H20.9設置） 募金開始（H22.4～） （構成員77団体：商工会議所・商工会、経済団体、金融機関ほか） ○リニア中央新幹線飯田駅設置推進協議会による夢のリニア中央新幹線セミナー開催（4回） ○飯田市によるリニア中央新幹線飯田駅整備推進基金設置（H22.4～） ○リニア中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会によるリニア中央新幹線飯田駅設置総決起大会（H22.5.8） （同盟会構成員：市町村、経済界、議会ほか） 総決起大会の開催に当たりSENA会長メッセージを送る。 ○リニア中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会によるシンポジウムの開催（H23.3.6、H23.9.10） ○リニア中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会によるJR東海との面談及び要望書の提出（H23.6.9） ○リニア中央新幹線建設促進長野県協議会による国土交通省への要望書提出（H23.7.13） ○リニア中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会によるJR東海への意見書提出及び協議（H23.9.7） 			
推進主体	＜ 期成同盟会、商工会議所・商工会、自治体 ＞			

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	4			
区分	道			
政策の基本方針	中部圏の中核となる地域基盤の形成			
項目	1-④			
推進方針	豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備促進			
主要施策	浜名湖を境として豊橋、浜松に分割されている都市集積を一体化することで、東海道における150万人広域都市を形成し、三遠南信地域の発展を牽引する都市集積を高めます。このため、三遠都市帯において豊橋・浜松環状道路を形成するネットワークの整備を促進します。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	● 路線整備の推進 期成同盟会等による国への働きかけ			● 道路整備方針・スマートインター設置・浜名湖ゾーン活用方法の検討・研究
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会による要望活動（H21.6.23） ○国道23号豊橋・豊橋東バイパス建設促進協議会の要望活動（H21.7.6、H21.7.8、H22.8.25） ○名豊道路建設促進協議会の要望活動（H21.7.6、H21.7.8、H22.8.25、H23.8.17） ○東三河縦貫道路建設促進期成同盟会の要望活動（H21.7.6、H21.7.8、H22.8.25、H23.8.17） ○新東名高速道路の整備促進の働きかけ <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度 御殿場JCT-引佐JCT間 開通予定 平成26年度 引佐JCT-豊田東JCT間 開通予定 ○引佐連絡道路の整備促進の働きかけ <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度 引佐JCT-三ヶ日JCT間 開通予定 			
推進主体	< 自治体、商工会議所・商工会 >			

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	5			
区分	道			
政策の基本方針	中部圏の中核となる地域基盤の形成			
項目	1-⑤			
推進方針	県境を越えるマスコミの連携			
主要施策	三遠南信地域のマスコミ機能は、必ずしも一体化されておらず、生活情報等が分断される傾向にあります。住民や企業が県境を越える情報の共有化を進め、交流や企業連携を促進するために、県境を越えるマスコミの連携を促進します。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	● 情報提供の継続	● 三遠南信地域のマスコミによる 意見交換、情報交換形態の検討		
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○「エフエムHaro」・「エフエム豊橋」・「飯田エフエム」3局合同番組の放送（通年） ○テレビ局関係者とのメディア連携に関する意見交換（H22.4.27） ○中日新聞「三遠南信紀行」への情報提供（21年度6回、22年度4回、23年度2回） ○中日新聞による「東三河・南信」レターの新聞掲載（毎週日曜日） ○南信州新聞による「三遠南信見聞録」の新聞掲載（毎月） ○信濃毎日新聞社による「三遠南信をテーマとした連載」（随時） ○浜松市・豊橋市・飯田市広報紙による情報掲載（毎月）・合同企画（2年に1回:H22.3月） 			
推進主体	< 自治体、商工会議所・商工会、新聞社、テレビ・ラジオ放送局 > マスコミ各社と、自治体、商工会議所・商工会などと意見交換を行い、連携活動を検討します。			